



6月2日～10日 第17回原野展 (那須野が原ハーモニーホール)

重要無形文化財保持者(人間国宝)勝城蒼鳳氏の作品をはじめとし、各界で活躍されている那須地区在住作家41名の作品50点が一堂に展示されました。期間中は出品作家による「アートガイド」や洋画部門の高橋努氏による「アート体験教室」も実施され、期間中に1736名が会場を訪れました。

6月24日 第23回黒羽芭蕉の里全国俳句大会  
(ホテル花月)

松尾芭蕉が長期滞在した黒羽の地から新たな俳句文化を発信しようと毎年開催されています。事前に募集のあった「自由題の部」では全国各地の俳句愛好者621名から2095句の投句がありました。当日の「席題の部」には171名の俳句愛好者が集まり、出されたテーマに基づいて投句しました。



6月24日 大田原市少年相撲教室  
(美原公園相撲場)

大田原市少年相撲大会終了後に春日山部屋の力士による相撲教室が開催されました。春日山部屋には、本県出身の力士が所属しており、地元黒羽高校相撲部との交流があることから教室を開催したものです。この日は、教室に小中学生75名が参加し、基本動作の指導から、力士との取り組みなど笑いを交えながらご指導いただきました。



6月12日 グリーンカーテン作り  
(黒羽中学校)

グリーンカーテンを作ることで夏の節電に役立ててもらおうと、市民の方が約1000本のアサガオの苗を市に提供していただき、希望する市内の小中学校に配布されました。黒羽中学校では、夏本番を前に緑化委員会の生徒が担当の教員と一緒にアサガオの苗を植えました。

『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は情報政策課広報広聴係  
TEL (23) 8700までご連絡ください。